

食品安全方針

株式会社アイスラインは、1905年創業の製氷事業を原点に、「お客様に愛され信頼される良い会社、社員が胸をはれる良い会社をみんなで作る」を経営理念として、社会にお役立ちすることで、これまで事業を継続し、さらなる発展を目指しています。

私たちは、この経営理念に基づき、食の安全とともに、価値ある商品をお届けすることに努めます。

この思いを達成するために、次の食品安全方針に基づき、行動します。

1. 私たちは、法令規制及び契約の順守は当然のこととして、企業として社会的責任を果たしていきます。
2. 私たちは、お客様及び取引先様へ、正確な情報を発信し、且つ皆様からのご意見・ご要望を真摯に受け止め、対応し、満足いただける商品とサービスを提供します。
3. 私たちは、社内の情報のやり取りを正しく管理し、透明性・公平性のあるコミュニケーションを確立します。これには食品安全推進チームはもちろん全社員が、食品安全方針及び一人ひとりが担う仕事の意味と重要性を認識し、力量を維持・向上することを目指します。
4. 私たちは、食品安全の土台として、職場環境を管理し、その改善に取り組めます。
5. 私たちは、食品安全のために増加していく費用に対応するため、また、更に収益を向上させるため、全ての業務の生産性向上に取り組めます。
6. 私たちは、この食品安全マネジメントシステムを適切に見直し、継続的に改善します。

令和3年11月1日
株式会社アイスライン
代表取締役 石井 希典